

# シャロンの花だより

東教区女性会会報 第83号 (22期 第3号)

2013年7月29日

## 主題 「虹の架け橋」

～祈り・仕え合うことで繋がりを～

「わたしは雲の中にわたしの虹を置く。

これはわたしと大地の間に立てた契約のしるしとなる。」創世記9章13節

### 「共にあるはキリスト」

ローマの信徒への手紙 12:9-18

田園調布教会 宮本 新牧師

イースターに初老の男性が受洗されました。教会生活も長く女性会や役員など奉仕も忠実にされていたAさんの夫でした。Aさんを教会のどころまでよく車で送られる様子を拝見していましたが、一緒に教会に来られることはほとんどありませんでした。しかしAさんの祈りに覚えられていた一人でした。聖書の学びの時など、Aさんから「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたも家族も救われます」（言行録16章）の意味について何度か尋ねられたことがあります。それから月日が経ち、Aさんの夫は突然のように教会に通いはじめ、やがて洗礼の準備を申し込まれ、受洗されました。一番驚いていたのは当のAさんでした。洗礼は神の恵み、人を導くのは神。私たちが祈る相手も神。そういうことを思わされた出来事でした。

「祈り・仕えあう」ということは分けて考えられることもありますが、やはり一つの事柄のように思います。自分の思いや経験、喜びや悲しみを超越して、「倦まずたゆまず」つづけられる祈りがあることをAさん夫妻を通じて教わったように思います。「共にあるはキリスト」。これを深く信頼して、誰かのために手を合わせ、労するものに、「実は働いたのは私ではなく、神の恵みなのです」と言える信仰の実りがあるように思います。私たちが祈りつながるのは、このキリストの名によってです。その信仰にあって女性会の歩みが祝福され、幾重にも豊かな実りがありますよう祈りたいと思います。



東教区女性会 会長会報告

22期東教区女性会・第3回会長会  
2013年4月13日(土) 10:30~14:50 雪ヶ谷ルーテル教会にて

- <第一部> 開会礼拝 説教：宮本新牧師
- <第二部> 活動報告等
- <第三部> 講演及び憩いの時  
講演：松浦和子姉(秦野八木病院 看護師)  
※以下に要旨を掲載  
演奏：宇野正徳牧師によるフルート演奏

講演要旨 「高齢者を取り巻く医療・介護の現状と課題」

松浦和子姉(看護師・市ヶ谷教会)



講演中の松浦和子姉

超高齢化社会に突入している今日、世界一の長寿国と言われて久しいですが、手放しで喜べない状況に有ることも事実です。

私たち医療に従事している者から日常を見ると、人生を豊かに過ごし天命を全うしているとは思えない現状に日々出会っております。医療の現場からの見方として、病気を抱えながら長生きしている、というのが現状の様に思われます。

慢性化・長期化している疾病に対して、社会全体で支え合いながら共存の道を開こうとして介護保険が2000年に誕生しました。日本経済はアベノミクスとかで好転の兆しが見え隠れしていますが、経済弱者や年金生活者は厳しい実態に直面しています。

高齢者がより良く生きていける為の条件や問題点を考えますと、まず精神面では記憶力の低下、欲情、注意力の低下が起こり、身体的には運動能力の低下により腰痛、骨粗鬆症、転倒等による骨折が発生しています。

更に顕著な疾病としては、感染症(肺炎・尿路感染症・インフルエンザ等)生活習慣病としての高血圧、慢性呼吸器疾患、糖尿病等があります。これらの原因と治療法、予防対策について個々人の症状や認知度に応じてきめ細やかな対応が必要です。

認知症やアルツハイマー病については、投薬や直接医療で簡単に快方に向かったり治療という単純なものではなく家庭(親族)や社会(友人知人)の接し方など様々な対応が必要でしょう。特に女性が男性の三倍も多く発症している原因として、有酸素運動不足傾向が見られます。身体を動かすことによって発症を抑制できます。また脳血管性痴呆症は、高脂血症が危険因子でもありますので生活習慣の改善や食事のバランス、適度の運動と精神的にリフレッシュすることです。

人生観を豊かに、一日一日を充実した生活を送れるよう努力して行きたいものです。

## 会長会報告 「会長会に出席して」

久保英姉(千葉教会)

女性会会長会の出席は初めてのことで緊張した一日でした。開会礼拝の中で「召天された姉妹を憶えて」と、お一人ずつのお名前が読み上げられ灯がともされていく度に胸が熱くなりました。二部の活動報告では、連盟や教区の色々なお働きを改めて知りました。会費のこともよく判っていないと痛感し、後日、私共の女性会の集まりで“会費納入のお願い”を皆で一緒に読みました。そして「活動支援金や献金も少しずつできるようになりたいね」と話し合うことができました。

お昼には、買い物や交流の時もあり、三部の松浦和子姉のお話からは、高齢化社会に向かって今の生活を注意深くしていき、神様から与えられた命を大切にしたいと思いました。またフルートの演奏があり、柔らかい音色が心に沁み入り癒しのひと時を過ごさせて頂きました。間近に控えた千葉教会のバザーのお知らせもさせて頂き、お陰様で二教会の方々がお越し下さいました。これからも他教会との交流をしていきたいと思ひます。

受洗して間もない私は、皆の協力で何とかやっている状態ですが、神様から与えられた貴重な機会と思ってお支えを信じて歩んでいこうと思ひています。



宇野先生のフルート演奏

会計報告

東教区女性会

22期 決算 (2012年) 予算 (2013年)

単位 円

	費目	2012年度		2013年度	2012年度内訳
		予算	決算	予算	
収 入	東教会会費	600,000	602,400	588,000	1,200×502人 *2013年は、490人として予算案作成
	教区便り購読費	15,000	19,900	20,000	100×199部
	教区活動支援献金	200,000	168,302	170,000	席上献金(41,580+42,100)、21教会 +3個人=84,622
	感謝献金	30,000	162,045	50,000	4教会、3個人、クリスマスオーナメン ト・ブローチ (100,465)
	コーヒーショップ	30,000	139,240	50,000	教区総会 49,760、全国総会 89,480
	雑収入	5,000	240	500	利息(4/1.10/1)
	前年度繰越金	963,128	963,128	1,087,423	
	収入合計	1,843,128	2,055,255	1,965,923	
支 出	教区便り	100,000	6,867	15,000	印刷・発送等
	会議費	90,000	39,000	90,000	講師謝礼, オルガニスト, 説教, 菓子
	交通費	170,000	206,150	250,000	役員会9回、会長会2回、甲信地区訪問 3名, 等
	教区交流費	120,000	103,540	120,000	遠距離教会への交通費補助
	地区活動費	60,000	30,000	60,000	甲信地区
	次世代育成支援金	80,000	73,840	80,000	TNG, 神学生手帳 (12冊)
	通信事務費	50,000	5,442	25,000	事務費
	慶弔費	10,000	10,353	15,000	
	備品費	2,000	0	2,000	
	支援献金	140,000	322,325	160,000	大震災, ベトナム, ほしくずの会, 東京 老人ホーム, ブラジル伝道, 神学校
	連盟総大会積立金	100,000	100,000	100,000	積立金会計繰り入れ
	東教区総会積立金	70,000	70,000	70,000	積立金会計繰り入れ
	コーヒーショップ	10,000	0	10,000	
	雑費	5,000	315	5,000	送金手数料
次年度繰越金	836,128	1,087,423	963,923		
	支出合計	1,843,128	2,055,255	1,965,923	

皆様のお祈りのうちに、2012年度東教区女性会会計が守られましたことを、深く感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。

なお、2013年4月6日に中島美津江、木村富久子両姉の監査を受け承認されました。

22期支援献金 状況 (2012年)

支 援 先	金 額	内 訳
ほしくずの会	42,100	第2回会長会席上献金
ブラジル伝道	20,000	
東京老人ホーム	20,000	
ベタニヤ	20,000	
東日本大震災	20,000	
神学校	200,225	コーヒーショップ売上 99,760円 (東教区 49,760円 + 全国総 50,000円) クリスマス・オーナメント、ブローチ売上 100,465円
合 計	322,325	

定額預金 19期 用いたまえ愛の主よ基金 500,000円

連盟への送金分

連盟会費	1,305,200
会報購読	106,000
連盟支援	67,000
感謝献金	116,515
サバ支援	248,820
リーストコイン	64,088
合 計	1,907,623

現 金	377,191	次年度繰越金	1,087,423
通常郵便貯金	1,142,557	積立金残高	312,960
		振込予定	119,365 *
合 計	1,519,748		1,519,748

\* 次回追加送金分 リーストコイン 7,812円, 会報分 500円

前期末処理分 66,053円, 13年1月分 45,000円 合計 119,365円

特別会計

積立金

連盟大会積立金	300,000		300,000
旅費		301,320	-1,320
プール制負担金		15,000	-16,320
12年積立	100,000		83,680
教区総会積立金	240,000		
総会費		80,720	159,280
12年積立	70,000		229,280

特別会計積立金=312,960

2013年度ご報告

・東日本大震災支援金送金ご報告

4月13日会長会、5月4日東教区50年記念大会販売手芸品若布等にご協力下さり多くの支援金を送ることができましたこと、感謝をもって下記の通りご報告申し上げます。

2013年4月13日 49,650円 (献金800円を含む)

2013年5月4日 122,000円

※ なお、のりの値段が変動していたのは、収穫量減少のためでした。

## 甲信地区女性の集い

### 甲信地区女性の集い報告

皿井千穂子姉 (松本教会)

去る6月15日(土)、地区センターに於いて、甲信地区女性の集いが開かれました。

賀来周一先生をお招きして「成熟した信仰者となるために」という題でお話を聞きました。その中で、ゆだねる信仰のお話が私は印象的でした。

東教区女性会より浅野会長、大牧書記が出席して下さり、総勢39名の参加者が講演後7～8名のグループに別れ、賀来先生の講演を元に話し合いの時を持ちました。私のグループには浅野会長が加わって下さり、初めて近々とお話をしましたが、すっかり浅野会長の

ファンになりました。この集いには毎回教区より役員の方々が参加して下さいますが、皆さんいきいきと発言をなさり各々の信仰姿勢、教会活動に感銘を受けます。

地方の教会にとって、教区役員の方々に接して、交わる事の出来る大切な機会です。当番教会の務めを会員皆の働きで果たす事が出来、ほっとしています。



甲信地区女性会 集い写真

### 賀来周一先生のご講演

『成熟した信仰者として生きる —エフェソ 4章 13～15節—』を伺って

浅野聖子姉 (市ヶ谷教会)

甲信地区女性の集いの際、皆様と共に賀来先生よりご講演を伺うことができ感謝でした。

その中で、まず初めに先生は「危機の時は成熟への時」とお話しく下さり、人生の様々な危機に際して抱えるスピリチュアルペイン(「なぜ存在するのか」「何のために存在するのか」「なぜこのような目に遭うのか」との問いに、成熟したスピリチュアリティ(宗教性)の関わりが必要とのことでした。そして、困窮の中にじっと座って、キリストが共にいてくださることに気づき、前進する勇気と、神様に委ねて生きる決断をしていく—これが成熟した人間の生き方とお教えました。

ご講演後、グループ毎の話し合い、発表が行われた後、最後に、私たちは様々な状況の中で心が揺れ動いてしまうが、「信仰とは、委ねるものをしっかり持っていること」と締めくくってくださった先生の言葉が、大変力強く印象に残りました。

## 神学校交流会

### 日本ルーテル神学校・東教区女性会 交流会

7月1日(月)、日本ルーテル神学校にて、神学生と女性会との交流会が行われました。22期女性会の活動目標である『神学校を支える』を覚えての企画です。寮母さんの作って下さった美味しい昼食を頂きながらの交わりは、恵みのひと時となりました。感謝です。

### 神学生へのアンケート

神学生との交流の一貫として、アンケートに協力して頂きました。紙面の都合上、結果を抜粋して掲載します。なお、回答に付されている数字は回答者数を示します。

#### 東教区女性会について

Q: 「東教区女性会」を知っていましたか?      A: はい (9人)    いいえ (1人)

Q: 東教区女性会に関わったことがありますか?    A: はい (3)    いいえ (7)

Q: 東教区女性会の主な働きとしてイメージするものはなんですか? (順不同)

A: 多様な形での福音伝道、東日本大震災支援、神学校支援、TNG、青年会、サバ神学校支援、機関誌発行、コーヒーサービス、バザーなどの奉仕活動

具体的な働きと同時に、女性会の祈りに対する感謝の声も多くありました。また、今後の働きへの期待として、今ある活動の継続への励ましも頂きました。

#### 神学生の皆さんについて

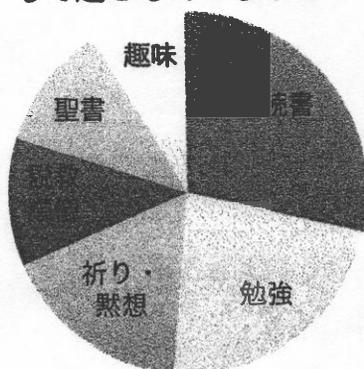
Q: 召命感を支えている聖句は?

A: ヨブ2:10; エゼ18:32; マタ25:40; ルカ9:23, 10:37; ヨハ12:24; 一コリ12:26-27; ガラ2:19-20; フィリ1:20-21

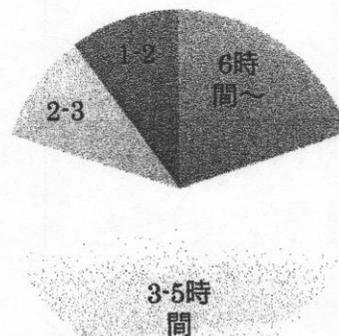
Q: 理想とする牧師像はありますか?

A: イエス様、マーティン・ルーサー・キング Jr.、映画「わが谷は緑なりき」のグリユフィード牧師 ほか

Q: 普段、空き時間は何をして過ごしていますか?



Q: 一日の勉強時間は?



神学生の皆さま、ご協力ありがとうございました!

### ほしくずの会からのお知らせ

「ほしくずの会」を覚えてお支えくださりありがとうございます。  
 火曜日の午後1時からおむすびづくり、3時過ぎから味噌汁の野菜きざみが始まります。  
 時間のある時にボランティアとしてご奉仕いただければ幸いです。  
 第5火曜日のみの参加も歓迎いたします。

### 被災地訪問 報告とお知らせ

#### 【報告】

7月5日～7月7日まで女性会連盟の呼びかけで被災地を訪問し、実際に被災に合われた方々の貴重なお話を聞かせて頂きました。  
 日曜日には仙台教会と鶴ヶ谷教会の礼拝にも出席させて頂きました。

#### 【被災地訪問予定】

尚、下記の要領でルーテル支援センターとなりびとの主催される被災地訪問をします。  
 ・Aプログラム－9月6(金)～8(日)  
 ・Bプログラム－11月9(土)～11(月)

### \* 今後の予定 \*

- 9月6日(金)－8(日) 被災地訪問
- 9月23日(月) 一日神学校ミニショップ出店
- 10月5日(土) 22期第4回会長会 13時開始  
 於：日本福音ルーテル千葉教会
- 11月2日(土) 東京老人ホーム訪問
- 11月8日(金) ACWC 一日研修会  
 於：日本基督教団富士見町教会
- 11月9日(土)－11日(月) 被災地訪問

### 編集後記

22期の活動も半分が過ぎました。  
 様々な活動の中に主が共に働いて下さっている事を感じています。本当に感謝です。Y.Y